

Sustainable Report No.122

野球グローブの聖地 復活への願い

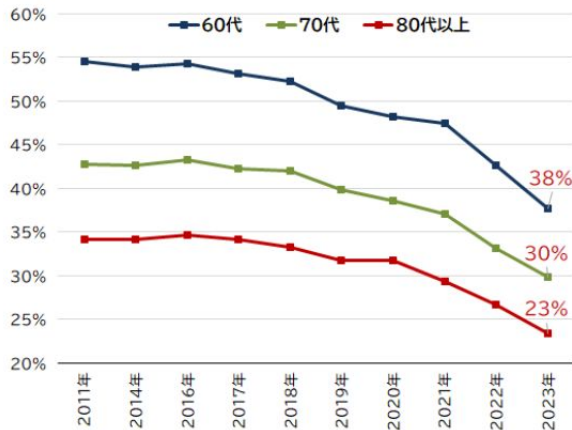


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

■ 課題の現状／経緯／影響

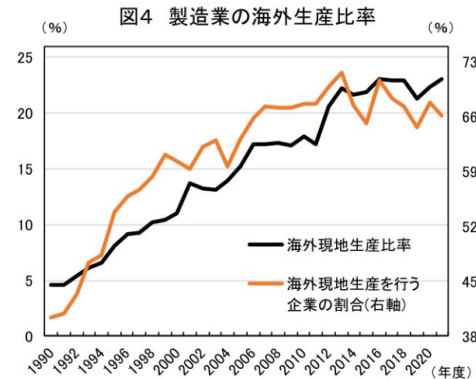
- 日本の手工業的生産形態をとる地域の企業は、大手国内メーカーの下請け製造拠点であったが、近年、事業の継続が難しく、**地域は雇用や税収の減少**に陥っている。
- 低価格の輸入品との競合の為、メーカーは**製造拠点を海外に移行**。地域の製造企業は資本力が弱く、**技術者の高齢化や後継者不足**により、事業継続が難しい。
- 地域経済を支える製造業の弱体化は**地域の産業の衰退**を招き、人件費の安い海外への工場移転は産業の空洞化を引き起こす。結果として地域だけでなく日本全体の経済力を低下させる。

■ 後継者不在率の推移(年代別)



出典:中小企業庁

■ 製造業の海外生産比率



内閣府「企業行動に関するアンケート調査」より作成。
 ※海外現地生産比率＝海外現地生産による生産高／(国内生産による生産高＋海外現地生産による生産高)。

出典:株式会社第一生命経済研究所

▶NEXT:野球グローブのオリジナルブランドで活性化

■ 実行者／解決方法／残る課題

- 奈良県の三宅町はグローブが名産で、1970年に国内シェア60%、近隣の町と併せて90%まで発展。その後ドルショックやオイルショックで**安価な韓国や台湾が台頭**し、町工場は120件から十数件に減少。
- 下請けを継続しながら、同時に、各工場がオリジナルブランドを立ち上げ、**高品質、高デザインなグローブを国内向けに販売**を開始。細部にまでこだわるオーダーメイドが好評となった。
- 野球ファンは多いが、少年野球(学童野球チーム)の実施率は、2009年34.8%から2021年14.6%へ大幅減少。底辺での野球離れが深刻化する中、国内だけをターゲットにするのは危険だ。

■ オリジナルブランド例

ORIGINAL BRAND



吉川清商店オリジナルブランド "bro's"

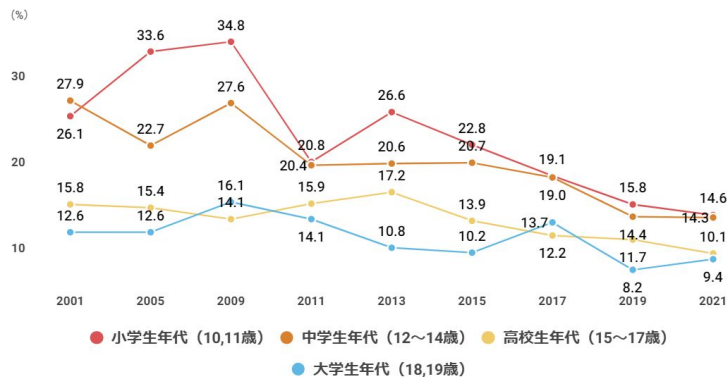


「自分で育てているグラブ」を追求した吉川清商店のオリジナルブランド。
学生時代野球プレーヤーだった経験を活かしプレーヤー目線で設計・製作しています。グラブは一度購入すれば数年間は使用するもの。日々トレーニングや試合を行うことを想定して耐久性を考慮した硬めのグラブに仕上げていますが、手の形やプレースタイルに合わせてお作りするフルオーダーも承っております。使い込むほどに手に馴染む自分だけのグラブに育ててほしい。そんな想いでお作りしています。

出典: [吉川清商店](#)

■ 年1回以上の「野球」実施率の推移

図2 年1回以上の「野球」実施率の推移 (2001~2021年) : 年代別 (10~19歳)



笹川スポーツ財団「子ども・青少年のスポーツライフに関する調査報告書」(2001~2021)より作成

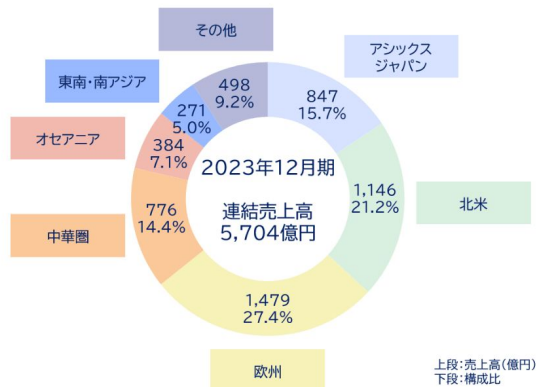
出典: [公益財団法人 笹川スポーツ財団](#)

▶NEXT:「海外でつくる」ではなく「海外に売る」へ

■ 弊害の原因／理想／企業施策

- 少子化問題は深刻であり、加えてスポーツは多様化。たとえ野球を選んでも子供たちがキャッチボールすら**楽しむ場所が少ない**。必然的に親もチーム内での当番頻度が上がるなど負担が懸念される。
- 地域の産業や経済が、国内のプレー人口の減少に比例しないように、海外の市場に高く売れること、つまり**海外でも細やかな技術・品質が買われること**が理想である。
- 本来メーカーは海外の展示会や見本市のイベントに積極的に取り組むことが求められる。資本力が弱い町工場は、SNS発信やAIによる英語対応等、**海外進出のチャンスに対応**していく事が大事である。

■ アシックスの地域別売上高



出典：株式会社アシックス

■ 増える「ボール遊び禁止」の看板



出典：写真AC

本レポートをご覧いただき、ありがとうございました

■ 参照・引用資料

- 中小企業庁,「事業承継を知る」,2024年7月8日参照 (https://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/shoukei/known_business_succession.html)
- 株式会社第一生命経済研究所,「転機を迎える企業の国内外投資～「海外一辺倒」から「国内外のバランス」へ～」,2023年4月14日
(<https://www.dlri.co.jp/report/macro/244801.html>)
- 吉川清商店,公式Webサイト,2024年7月8日参照 (<https://yk-baseballglove.jp/>)
- 公益財団法人 笹川スポーツ財団,「10代の野球人口」,2021年度 (https://www.ssf.or.jp/thinktank/sports_life/data/baseball_teens.html)
- 株式会社アシックス,「地域別売上高」,2024年7月8日参照
(https://corp.asics.com/jp/investor_relations/individual_investor/business-results/regional)
- 大和総研 副理事長 内閣官房参与(経済・金融担当)熊谷亮丸,「日本の貿易・サービス収支からみた5つの課題と必要とされる政策対応」,2024年4月24日
(https://www.mof.go.jp/policy/international_policy/councils/bop/outline/20240424_1.pdf)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社小川電機に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。